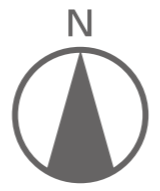


和歌山には自然がいっぱい!



NATURE OF WAKAYAMA 和歌山の自然

発見と感動、和歌山にあり。



和歌山県自然環境室
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL:073-441-2779 FAX:073-433-3590

環境に優しい植物油インキと古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています。



熊楠が愛した自然～ エコロジー～和歌山～

植物



アサマリンドウ

那智原始林(天然杉) ツチトリモチ

“エコロジー＝生態学”

現在ではエコロジーと表現されていますが、熊楠が日本に初めてこの概念を紹介した時、彼はこれを「エコロジー」と表現しました。

植物は太陽の光を受け、水と二酸化炭素から有機物を生産します。

私たち人間を含めたすべての動物は、植物が生産した有機物をエネルギーとして活動します。

そして、枯れたり死んだりした生物はキノコなどの菌類によって分解され、次代の命の元として循環していきます。

植物～動物～菌類という命の循環の中で、自然は極めて多様な姿を見せ、私たちを魅了します。

この循環の中に現れる多様な自然の仕組みを研究する学問が「エコロジー」なのです。

熊楠が愛した和歌山の多様で魅力的な自然を、ほんの一部ですが、ここにご紹介しましょう。

動物



ナンキウラナミアカシジミ ボウズハゼ

ヨドシロヘリハンミョウ ナチマイマイ

菌類



タマゴタケ

ニセマツタケ シイノトモシビダケ



水が創る和歌山の自然

“山～溪流～大河～海”豊かな緑がはぐくむ水は、溪谷をうがちながら大河に集い、黒潮に注ぎます。和歌山の自然は、水にコーディネートされて、その魅力的な姿を私たちの前に現してくれるのです。

七色峡[北山村七色]



海金剛[串本町檜野]





むき出しの野生が見せる絶景

激しい雨が削り出したむき出しの岩肌。
そこにしがみついた植物たちが四季折々の風景を紡ぎ出します。
長い年月、人を寄せ付けなかった故、
ひっそりと維持され続けてきた大切な自然があります。



法師山【田辺市木守】(MAP F-14)

大塔山と並ぶ紀南地域の名峰。本州南限のブナの森にピンクのアカヤシオが美しい。

護摩壇山
【田辺市龍神村】

(MAP A-3)

南国和歌山にも雪が積もり樹氷ができる山があります。狙うなら、真冬の良く晴れ上がった午前中がおすすめです。



カタマンボ(大塔渓谷)
【田辺市本宮町静川】

(MAP F-15)

県内随一の秘境と言われる大塔川沿いにカタマンボと呼ばれる岩峰があります。漢字で書くと「片間歩」。間歩とは鉾山の登り口のことだそうですが、危険な歩道の匂いがします。人を寄せ付けない岩峰をコウヤマキ、ゴヨウマツ、モミ、ツガなどの針葉樹が覆います。



獄ノ森山【古座川町洞尾】



(MAP D-10)

一枚岩や虫喰岩など、火成岩からなる奇岩が並ぶ古座川峡。古座川を望むようにそびえるのが双耳峰の獄ノ森山。雨水に削り出された滑床岩(なめとこいわ)を踏みながら歩いていると日本じゃない気分になってきます。



滑床岩



生石高原【紀美野町中田】 MAP A-2

今から50年ほど前まで、茅葺き屋根の家も多く見られました。茅葺きの材料となるスキを育てていた茅場が生石高原に残っています。スキの仲間を始めたたくさんの珍しい植物たちが育つ草原は、秋になると銀色の穂が柔らかな風になびきます。



Mountain
里山



人と自然が織りなすやさしい風景

かつて、人々は森で山菜やキノコを採り、薪を伐り、落ち葉を集めて暮らしを支えてきました。こうして、人が自然に干渉することでできあがった森は里山と呼ばれ、独特の風景と生物環境を作ってきました。



石神のウバメガシ林【田辺市上芳養】 MAP C-6

和歌山県が生んだ世界最高品質の木炭「紀州備長炭」。県中部には、紀州備長炭の原料となるウバメガシの森が広がり、製炭士たちがこつこつと作りあげてきた森です。



ひき岩【田辺市稲成町】 MAP C-7

田辺市のミカンや梅の畑に囲まれた一角にいくつもの巨大な岩山が並ぶ奇景が広がります。かつては森に覆われていたと考えられていますが、薪として伐採が続いたため、裸地化し土が流れて、このむき出しの奇岩風景が現れたのです。

龍門山【紀の川市黒土】 MAP A-1

裾野を紀ノ川に洗われる龍門山は、独特の土壌環境のため、初夏には固有種のキシモツケが咲き乱れます。



野々滝【新宮市熊野川町滝本】

不動の滝【紀美野町初生谷】

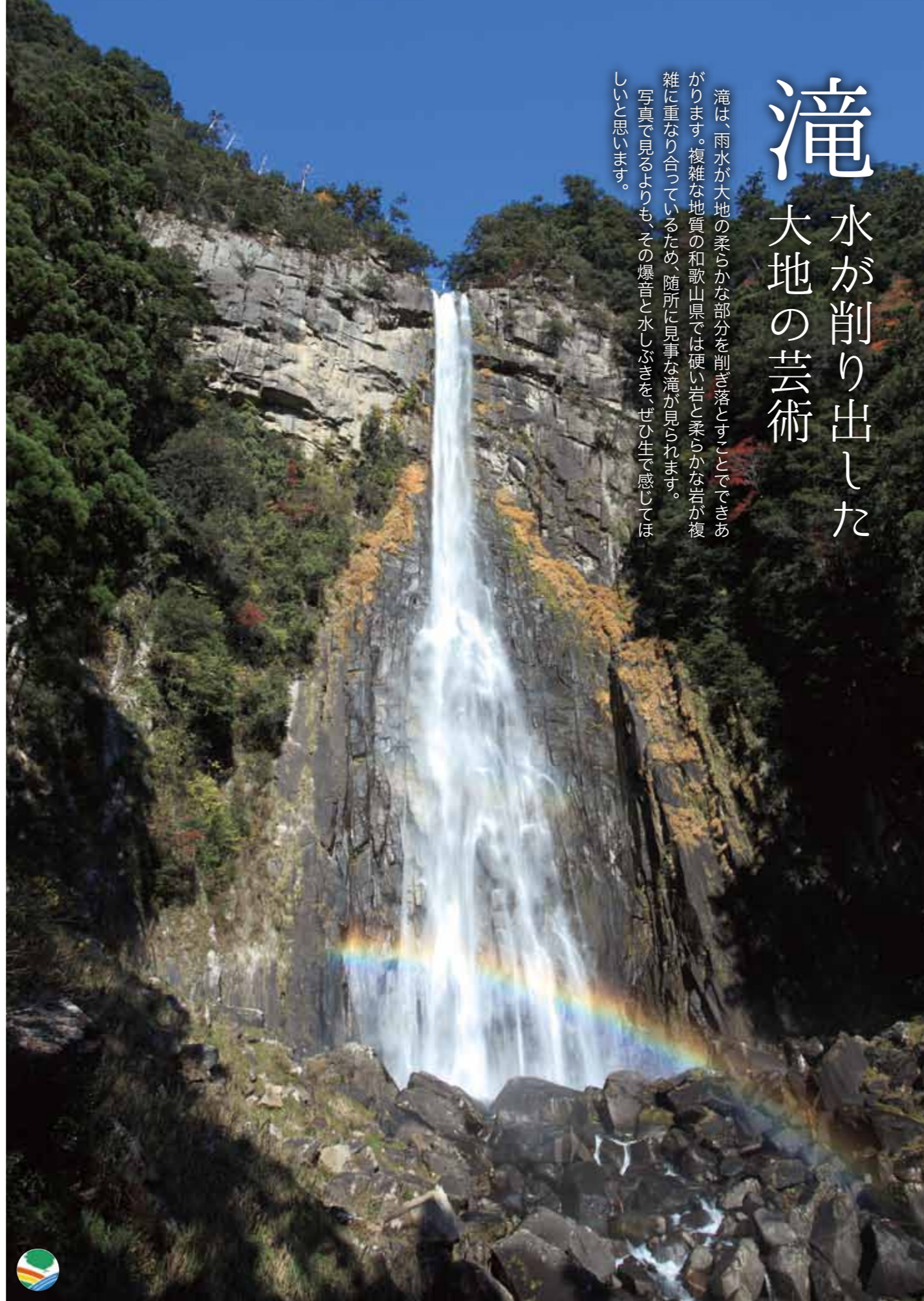


百間山溪谷・ふたおい釜【田辺市熊野】



さがり滝【有田川町上湯川】

鼻白の滝【新宮市熊野川町能城山本】



那智の滝【那智勝浦町那智山】

滝 水が削り出した 大地の芸術

滝は、雨水が大地の柔らかかな部分を削ぎ落とすことでできあがります。複雑な地質の和歌山県では硬い岩と柔らかかな岩が複雑に重なり合っているため、随所に見事な滝が見られます。写真で見るよりも、その爆音と水しぶきを、ぜひ生で感じてほしいと思います。



桑ノ木の滝【新宮市相賀】

高野大滝【高野町大滝】



雫の滝【すさみ町小河内】



宝龍の滝【新宮市熊野川町滝本】

鷺の川の滝【日高川町田尻】



森と海をつなぐ生命の回廊

紀伊半島に特別な大河はありませんが、降り注ぐ大量の雨を海に運ぶ個性的な大小無数の川があり、そこでは、海と川を回遊するウナギ、アユ、モクズガニなどをはじめとして様々な命をはぐくみます。また、森にしみこんだ雨は多くのミネラルを含み、川を通してこれを海に運びます。沿岸の生態系は森から運ばれるこのミネラルが支えているのです。まさしく川は、森と海をつなぐ生命の回廊なのです。



平井川[古座川町平井] MAP D-8

本州南限のブナ林が広がる大塔山。そこから四方に流れ出す溪流はとびきり透明です。平井川もその一つ。水は澄み、アユなどの川の恵みも豊かです。



安川溪谷[田辺市下川上]

MAP F-13

大塔山を源流とする6本の溪流の中でも有数の透明度を持つ安川溪谷。流れの両側には新鮮な緑の天然林が広がります。



熊野川[新宮市] MAP F-16

紀伊半島の屋根といわれる大峰・大台山脈を水源とする一級河川。熊野本宮大社から下流は川の熊野古道として世界遺産にも指定されています。



古座川の一枚岩[古座川町相瀬]



MAP D-9

高さ100m、幅500mの巨岩は、近くで見ると圧倒されます。毎年4月と8月には、巨大な犬の形をした影が出現します。





海と陸の境界線が生む風景

650kmに及ぶ海岸線を持つ和歌山県。

特に県南部の海岸は緑の山が平地を介さず海岸に迫り、山と海の境界が明確です。多様な生き物が暮らす海ですが、そこは私たちの暮らしを支える恵みの場でもあります。和歌山県の素晴らしい海の風景をご紹介します。



ラムサール条約の海[串本町]



世界最北のサンゴ群生地として平成17年にラムサール条約湿地に指定された串本の海。色鮮やかなサンゴと熱帯性の魚などが見られ、多くのダイバーたちを楽しませています。夏の夜には神秘的なサンゴの産卵も見られます。

サンゴの産卵



荒船海岸 [串本町田原]

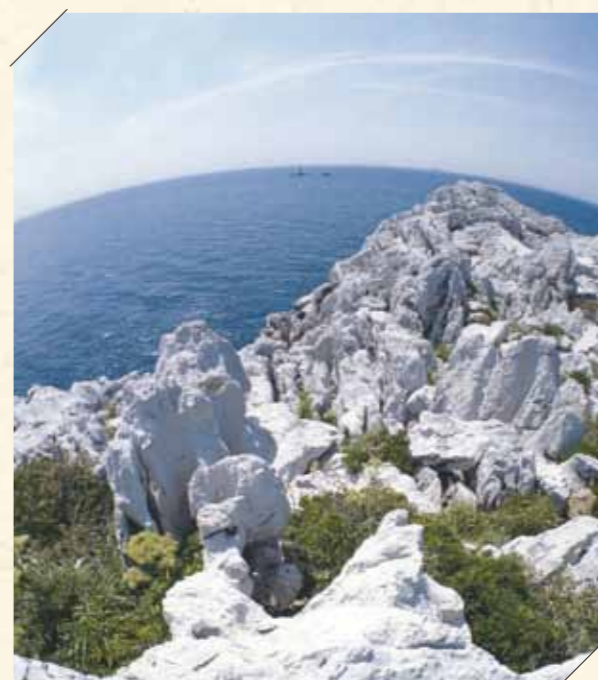
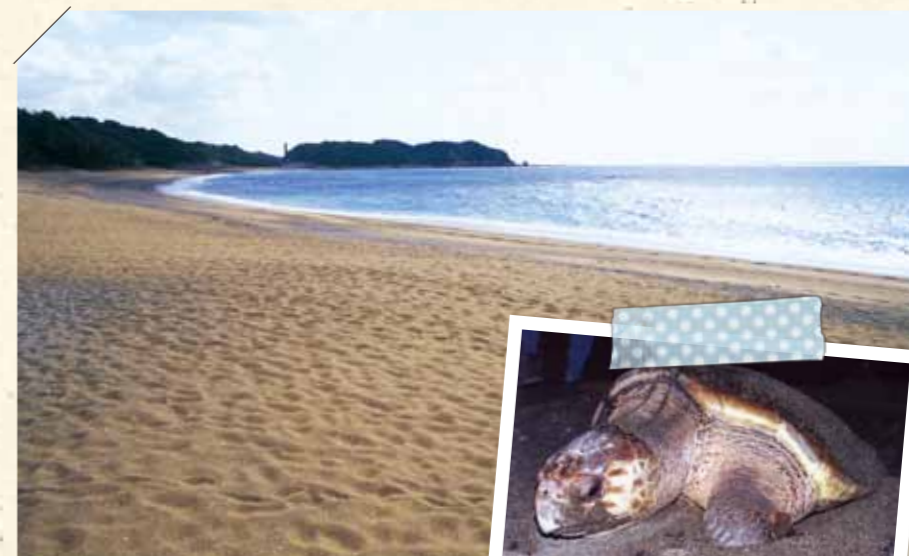


串本から東の海岸は太平洋の荒波が直接洗う雄大な風景が続きます。串本町田原からは海岸の奇岩を眺めながら海辺の照葉樹林を歩く9kmのハイキングコースがあります。

千里の浜[みなべ町山内]



本州最大のアカウミガメ産卵地。梅雨の頃から産卵が始まり、夏休みには可愛い子亀が海を目指します。地元の保護団体が保護とモニター活動を行っており、観察したい方はみなべ町教育委員会に申し込んでください。



白崎海岸[由良町大引]



"日本のエーゲ海"とも称される海岸は、人間が地球に誕生するさらに昔、約2億5000万年前にできたものだといわれています。また「日本の渚百選」に選ばれています。



浦神 [那智勝浦町浦神]



荒船海岸に続く岬の浦神半島先端付近の荒々しい海岸。海岸沿いに行くのは難しいが、浦神の里から半島内部を通ってここにたどり着くことは可能です。



南紀熊野ジオパーク

NANKI KUMANO GEOPARK

ジオパークって何？



ジオパークは、大地のなりたちを知るだけでなく、歴史・文化・動植物・食など、大地と人の暮らしの関わりを実感して楽しむことができる『大地の公園』です！



橋杭岩[串本町鬮野川(くじのかわ)]

幅15m・長さ900mにわたって、橋脚のような岩が並んでいます。これは、地下から上昇したマグマが、泥岩層に入り込んで固まったあと、やわらかい泥岩層が波に削られてできたものです。



梶取崎[太地町梶取崎]

梶取崎から燈明崎周辺には、平坦な高台が続いています。この高台は、海岸段丘とよばれ、かつて波に削られて平らになった海岸が、地震のたびに隆起してできたものと考えられています。



神倉山のゴトビキ岩[新宮市神倉]

この巨岩は、マグマからできた岩が球形に風化してできたものです。ゴトビキとは、ヒキガエルという意味です。世界文化遺産に登録されているとともに、毎年2月6日に「お燈祭」が行われます。



田中神社の森[上富田町岡]

この森の藤は、世界的博物学者である南方熊楠によってオカフジと名付けられ、昭和31年には県の天然記念物第1号に指定されました。5月上旬頃に花が咲きます。また、神社の裏手の田んぼでは、2000年前の縄文遺跡から種が発見された大賀ハスの花を、6月下旬～8月上旬に見ることができます。



北山峡～筏下り～[北山村]

北山川周辺は、マグマの影響により、焼き物のように硬くなったため、険しい谷となりました。道が険しいため、かつては材木を下流に運ぶための筏流しが行われ、現在は夏に観光筏下りが行われています。



白浜温泉(崎の湯)[白浜町]

飛鳥時代から牟婁の温湯とよばれ、日本書紀にも記録が残る温泉地で日本三古湯の一つで、火山がないのに温度が高いことで有名です。



黒島[すさみ町見老津]

黒島は、2つの島(沖の黒島・陸の黒島)と大小の岩礁からなります。干潮時には岬から陸の黒島に向かって浜がつながりそうになるとともに、両側から打ち寄せる波が躍動的です。

南紀熊野ジオパーク

プレートの沈み込みに伴って生み出された3種類の大地、それらが作る独特の景観、温暖湿潤な気候がもたらす多種多様な動植物、そしてそこから生まれた熊野信仰や筏流しなど、数多くの優れた自然や文化を体感できる場所です。

南紀熊野ジオパークガイドのご案内

南紀熊野ジオパークを訪れるお客様に、その貴重な地質や地形とそれに由来する自然環境、文化等を分かりやすく、楽しくご案内します。

- 案内時間／原則 9時～17時
- 料金／ガイド 1人あたり
 - 半日 (4時間以内).....5,000円
 - 1日 (4時間超過).....10,000円

※利用上の条件や注意事項がありますので、詳しくはお問い合わせください。

南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局
(和歌山県自然環境室内) TEL:073-441-2690

南紀熊野ジオパーク 広報アプリ配信中!

熊野ジオパークの魅力がいっぱい詰まったコンテンツアプリを配信中!ジオサイト(ジオパークの見どころとなる場所)の写真や説明はもちろん、魅力あふれるムービーでも紹介しています!



◆アプリの楽しみ方

- ①アプリ「BLIPPAR(ブリッパー)」をダウンロード(無料)
- ②「BLIPPAR」を起動し、画面をタップ
- ③南紀熊野ジオパークのマークにかざす
- ④映像やナビゲーションなどコンテンツを楽しむ!

A

- 1 龍門山**
JR粉河駅から
徒歩 約1時間50分
一本松から
徒歩 約50分
- 2 生石高原**
海南東ICから
車 約50分
(駐車場)あり【無料】
- 3 護摩壇山**
橋本ICからこまさんスカイタワーまで
車 約1時間30分
こまさんスカイタワーから
徒歩 約15分
(駐車場)こまさんスカイタワーに
約50台あり【無料】



B

- 4 白崎海岸**
広川ICから JR紀伊由良駅から
車 約30分 車 約15分
(駐車場)あり【無料】



D

- 8 平井川**
すさみ南ICから
車 約50分
- 9 古座川の一枚岩**
すさみ南ICから
車 約35分
(駐車場)約20台あり【無料】
- 10 獄ノ森山**
一枚岩から
徒歩 約1時間40分



C

- 5 千里の浜**
みなべICから
車 約10分
(駐車場)あり【無料】
JR南部駅から
車 約10分
- 6 石神のウバメガシ林**
南紀田辺ICから
車 約30分
- 7 ひき岩**
南紀田辺ICから
ふるさと自然センターまで
車 約10分
ふるさと自然公園センターから
徒歩 約30分
(駐車場)ふるさと自然センターに
約40台あり【無料】



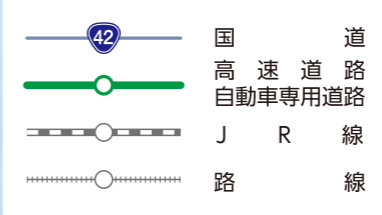
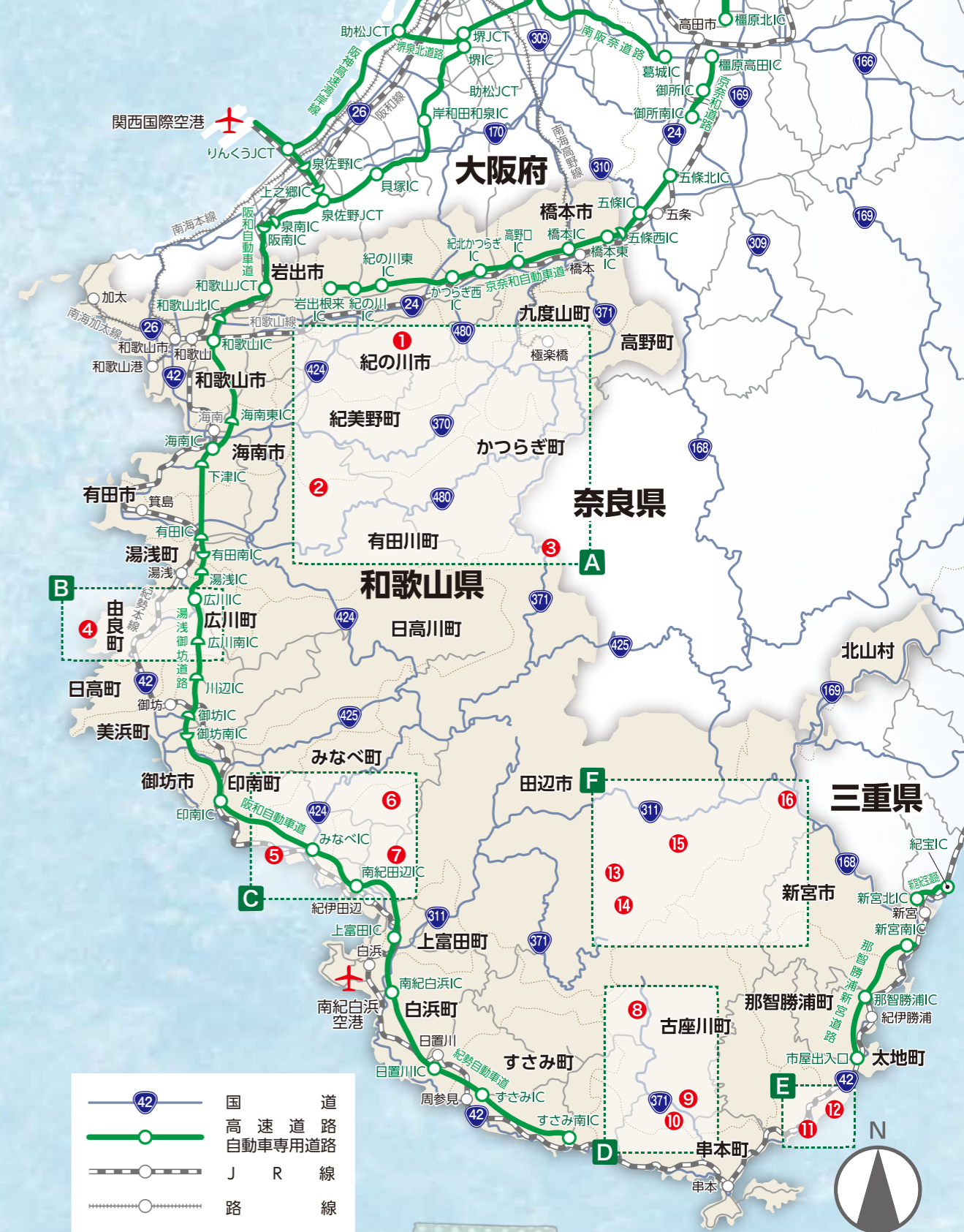
E

- 11 荒船海岸**
紀伊田原駅から
徒歩 約20分 車 約5分
(駐車場)田原海水浴場に
約30台あり【無料】
- 12 浦神**
紀伊田原駅から
車 約35分



F

- 13 安川渓谷**
上富田ICから
車 約1時間20分
- 14 法師山**
上富田ICから百間山渓谷まで
車 約1時間10分
百間山渓谷から
徒歩 約2時間50分
上富田ICからタマツ尾根登山口まで
車 約1時間40分
タマツ尾根登山口から
徒歩 約1時間30分
(駐車場)百間山渓谷にあり【無料】
- 15 カタマンボ(大塔渓谷)**
紀伊田原駅から 上富田ICから
車 約1時間30分 車 約1時間20分
- 16 熊野川**
新宮駅から
車 約25分



散策時の 服装についてのアドバイス

帽子	必需品!日差し帽子や頭部の保護。雨除けにもなります!	ズボン	夏でも虫除け、怪我防止のため長ズボンがよい。ハーフパンツはx
リュック	しっかり歩くためにはリュックが必要。両手が自由に使えます!	ストック	あれば便利!安定感があり、使いやすいためのストックがおすすめ!
アウターインナー	夏は日よけ・虫除け・怪我防止の為、薄手の長袖がよい。冬は保温性に優れたもの、かぶり物より、前が開くタイプのほうが、おすすめ!	靴下	薄いものだとマメや靴ずれがでやすいので、厚手の靴下がよい。
雨具	カッパや、荷物ごとかぶれるポンチョが便利!狭い道を通ることがあるので傘はNG	シューズ	くるぶしをカバーできるタイプのハイカットシューズがベスト!